

令和7年度 公益財団法人鍋島報効会 研究助成

活動報告について

① 活動報告書の執筆要項

- 1 報告書は、A4版／横書き／5～15ページ程度とします。WordとPDFデータでご提出をお願いします。図表・図版・注記・参考文献等もこの分量に含みます。
※図表などはwordデータ以外での提出も可能です。不明な点は早めに事務局に相談してください。
- 2 図版・写真には通し番号を付け、タイトルや出典、説明などを記してください。
- 3 著作権等に関わる掲載物は、執筆者の責任で承諾を得てください。
- 4 報告書の提出期限は、**令和8年(2026)3月末日(必着)**です。プリントアウトした報告書1部と原稿データを入れたCD-R等の電子媒体1つを送付してください。なお、提出された報告書は返却しません。
- 5 期限までに報告書が提出されない場合は、助成金の返還を求める場合があります。

② 研究報告書の刊行（令和7年度に刊行）

- 1 報告書は電子書籍で発行いたします。
校正回数は原則1回としますので、3月末日の原稿提出時点で基本的な校正まで完了させて下さい。
- 2 執筆者には報告書(データ)・論文抜刷10部を提供します。それ以上を希望の場合は、個人負担となります(抜刷は全体部数により変動します。時期がきたら部数の希望を伺います)。

③ 研究報告会の開催

- 1 報告会は、令和8年5月～6月頃に行います。発表は一グループにつき20分程度です。パソコン・プロジェクターなどは当会で準備します。
- 2 報告要旨(レジュメ)をA4用紙4枚にまとめて提出してください。それを事務局で編集・印刷し、報告会での配布資料とします。原稿の提出期限は、報告書と同じく**令和8年3月末日(必着)**です。プリントアウトした原稿1部と、原稿データを入れたCD-Rなどの電子媒体1つを送付してください。なお、提出された原稿および電子媒体は返却しません。

④ 会計報告書の提出について

- 1 活動報告書と一緒に会計報告書を提出してください。記入方法は添付資料をご確認ください。
※様式は当財団ホームページよりダウンロードの上ご記入ください。
- 2 領収書(写)の添付が必要になります。
- 3 提出書類はA4サイズの用紙で揃えてください(領収書写も同様)。
- 4 提出期限は、報告書と同じく**令和8年3月末日(必着)**です。

ご不明な点はお尋ねください。

公益財団法人鍋島報効会 池田・中村 〒840-0831 佐賀市松原2-5-22

TEL・FAX 0952-23-4200 メール:info@nabeshima.or.jp